

ディプロマポリシー

1. 専門職業人としての倫理観に基づく看護を实践できる。
2. 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を实践できる。
3. 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できる。
4. 看護の発展や質の向上に貢献できるよう主体的学修能力を身につけることができる。
5. 国際的視野を持ち看護を实践できる。